

古賀市海津木苑運営委員会（令和4年度8月期）

会議録

1. 日時： 令和4年8月23日（火）15時00分 開会

2. 場所： 古賀市海津木苑 研修室

3. 出席委員（10名）

委員長 結城 弘明

委員 智原 和子

委員 三好 収

委員 長崎 裕治

委員 小山 貴史

副委員長 安武 正一

委員 長崎 正幸

委員 森 里子

委員 横田 昌宏

委員 足立 英樹

4. 欠席委員（4名）

内平 委員・箕原 委員・内場 委員・三好 貴一 委員

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

市民部長 清水 万里子

海津木苑長 吉田 義昭

海津木苑職員 古賀 仁尚

環境課長 吉永 ゆかり

海津木苑係長 国本 勝喜

概要

15:00 開会

1. 古賀市あいさつ

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

1) 会議録について（事務局より説明）

(1) 6月期会議録 資料.1

(2) 6月期会議署名（結城委員長・長崎正幸委員）

【質疑・意見】なし

2) 海津木苑運営に関する実施状況について

(1) 令和4年度6月及び7月の処理状況について 資料.2

(2) 令和3年度処理状況について 配布資料.①

【質疑・意見】なし

3) 海津木苑臭気測定結果について 資料.3-1 資料 3-2

・令和4年度第1回臭気測定実施日 (7月21日(木))

【質疑・意見】なし

4) 海津木苑施設啓発について 資料.4

【質疑】

委員 : 新転任管理職教育関連施設見学会において、海津木苑より発信した内容と新規採用職員人権問題研修で発信した内容は同じなのか。
管理職研修なので内容が異なるのか。

【答弁】

海津木苑長 : 研修の内容については、新転任管理職教育関連施設見学会も新規採用職員人権問題研修も同じ教材と内容である。

【質疑】

委員 : 教材について何を用いて研修を行ったのか、ビデオ又はその他か。

【答弁】

海津木苑長 : 研修の内容については、説明を行いながらDVDを見ていただき、パワーポイントを使い処理工程の説明を行った。

【要望】

委員 : 私が新任教師の研修で講師をしていたときと似たような意見・感想が出てきているので、今後もこのような研修は続けてほしい。

【答弁】

海津木苑長 : 昭和39年に建設されたし尿処理施設が撤去に至った経緯を、啓発の中では、しっかりと伝えていきたい。

4. 報告事項

次期し尿処理施設について

- ・古賀市汚泥再生処理センター整備事業について 資料.5

【要望】

副委員長 : 2月に予定して流れた視察だが、できればただ単に視察に行くのではなく、現在建設中の施設に近い施設を選定されたと思うが、視察先の処理能力や処理方式などの情報を、10月期の運営委員会までに準備していただければ、イメージを持って視察ができ、より良い視察になる。質疑等を事前に行う準備ができるので、資料が揃えられる範囲で構わないので、準備していただきたい。

【答弁】

海津木苑長 : 資料の準備をさせていただきたい。

【要望】

委員長 : もう少し深く見た方が良いと思う。
場合によっては人口や街並み、周辺環境などの特徴などセールスポイントがあれば一緒にお願ひする。

5. その他

- ・海津木苑設置による啓発に関する協議について
- ・うつぎえんだよりについて 配布資料.②

【意見】

委員 : 先ほどのビデオの中で、昭和39年にし尿処理場ができ、昭和42年に古賀町他2カ町だったが、新たに2町が加入し古賀町他4カ町になり、処理量100t/日の施設に150t/日の搬入を行った結果、臭気公害を引き起こした経緯がある。2町が加入し古賀町他4カ町になったことが抜けているので、追加で入れてほしい。

【答弁】

海津木苑長 : ご指摘のとおり、古賀町他2カ町であったのが古賀町他4カ町となり、処理量100tの施設に対しオーバー投入を行った結果、脱臭装置などの設備投資が遅れ、汚水を流したということは事実であることか

ら修正を行う。

【要望】

委員 : これからも資料として使用していくのであれば要望として、取り入れていただきたい。

【質疑】

委員長 : ビデオの編集はできるのか

【答弁】

海津木苑長 : 可能である。

16時10分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和4年 月 日

委員長 印

委員長の指名する
出席委員 印